

令和7年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	かとう ひでお		
氏名	加藤 英夫		
所属・役職	KDDI 株式会社ビジネスデザイン本部地域共創室・エキスパート		
活動拠点	東京都		
略歴	<p>2007年にKDDI株式会社に入社。</p> <p>情報システム本部にてシステムの企画やプロジェクトマネジメントに従事した後、2011年の東日本大震災をきっかけに立ち上がった復興支援室の社内公募に志願して異動。民間からの応援職員として仙台市役所（2013年～2014年）や福島県庁（2015年～2016年）へ出向し、復興に向けた自治体事業に携わり、2017年よりKDDIの地方創生支援室（現：地域共創室）に立ち上げから参画。</p> <p>漁業や農業などの一次産業を中心に、様々な地域課題に対して、通信やDXによる解決を目指して活動。</p>		
地域情報化の専門分野・技術	<p>地域共創をミッションとして、通信やICT/IoTを活用し、自治体の課題解決や一次産業の持続可能な発展を目指して取り組んできました。技術の導入を目的化せず、地域のニーズや特性を理解し、効果とコストを意識した取り組みを重視しています。</p> <p>例えば一次産業においては、IoTを用いた環境のモニタリングや作業記録のデジタル化により、これまで勤と経験による作業から、データドリブンによる生育が可能となります。</p> <p>通信、AI、クラウド、ドローンなど、KDDIグループが持つアセットを活用して地域情報化に取り組んでいます。</p>		
専門分野	AI活用 生成AI活用 人材（DX推進のための機運の醸成） ネットワークインフラ（Wi-Fi/LPWA/光ネットワーク） 5G 農林水産業		
自治体向けメッセージ	自治体出向や地域共創で培った経験を活かし、役場や地域目線での課題解決提案を行っています。地域ごとに課題やそのアプローチは異なりますので、他地域の事例紹介や、世の中の技術を組み合わせた解決策の検討など柔軟に対応しています。お気軽にご連絡ください！		
関連サイト	https://www.kddi.com/corporate/sustainability/regional-initiative/		
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	<p>【経験業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆仙台市（まちづくり政策局）：エコモデルタウン事業の推進 ◆福島県（情報政策課）：帰還支援アプリの要件定義、入札、リリース ◆KDDI（地域共創室）：漁業、農業、獣害対策、観光等におけるICT/IoTを活用した実証、補助事業等を活用した地域共創事業の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・総務省総務省地域IoT実装推進事業（2019年） 「あまべ牡蠣スマート養殖プロジェクト」 ・国交省スマートアイランド実装推進調査（2022年） 「ICTを活用した獅子島空き家対策プロジェクト」 ・水産庁スマート水産業現場実装委員（2023年～） 	

		<ul style="list-style-type: none"> ・長崎大学 ながさき BLUE エコノミー (2023 年～) ・国交省スマートアイランド実装推進調査 (2024 年) 「スマート給餌機と海上通信を活用した水産養殖業の体制構築の検証」 <p>【記事、執筆等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日経 MOOK (日本経済新聞 2022 年) ・スマート水産業入門 (緑書房 2022 年) ・養殖ビジネス (緑書房 2022 年 6 月号) ・養殖ビジネス (緑書房 2023 年 5 月号) ・MCPC Award 2023 「グランプリ・総務大臣賞」 https://biz.kddi.com/topics/2023/11/7097/ ・循環式陸上養殖 Vol.2 (緑書房 2024 年) ・京都大学 プラットフォーム学卓越大学院プログラム Vol.17 (2023) https://www.platforms.ceppings.kyoto-u.ac.jp/people/people-704/ ・講談社 対談インタビュー (2024) https://sdgs.kodansha.co.jp/news/person-in-charge/47494/
	<p>これまで に 関 与 し た 地 域 情 報 化 に 関 する プ ロ ジ ェ ク ト</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◆徳島県海陽町：牡蠣スマート養殖 (2018～) <ul style="list-style-type: none"> ・地域の水産ベンチャーと連携し、勘と経験に頼らない養殖を目指し、環境情報や作業情報をデジタル化、大学と連携して分析することで、効率的で安定した養殖を目指す。 https://biz.kddi.com/topics/2023/03/6621/ https://www.youtube.com/watch?v=VMUPzFSbgXA ◆水産庁：スマート水産業現場実装委員会 (2023～) <ul style="list-style-type: none"> ・水産庁からの依頼による水産業人材の育成などを目的とした講師派遣事業。 https://www.jfa.maff.go.jp/j/kenkyu/pdf/sf_hrb.html ◆兵庫県豊岡市：IoT を活用したニジマス養殖の効率化 (2023～) <ul style="list-style-type: none"> ・ニジマスの人工ふ化施設のモニタリングによる生存率向上調査。 https://www.kddi.com/corporate/sustainability/regional-initiative/pressrelease/20230207/ ◆長崎県五島市：Starlink を活用した真鯛の遠隔養殖実証調査 (2024) <ul style="list-style-type: none"> ・通信不感エリアで Starlink を用いた遠隔養殖の実証。 https://biz.kddi.com/topics/2024/news/016/ ◆鹿児島県長島町：長島大陸クエスト (2020-2021) <ul style="list-style-type: none"> ・コロナにより人とのふれあいが絶たれた中で、地域の魅力を伝え、リスクを低減した観光にチャレンジするため、スマホを用いて地域をめぐる謎解きイベントを開催。 https://biz.kddi.com/beconnected/feature/2021/210210/